

令和5年度 726名の児童と共にスタート

令和5年4月10日、午前中に就任式、始業式、午後には入学式を対面とリモートでの複合形式で実施し、令和5年度の新しい学校生活をスタートしました。

新2～6年生には、本年度も引き続き、三つの合言葉「凡事徹底・率先垂範・感謝」を大切にして「表現」をキーワードに自分を高めていくことを、新1年生には「笑顔で大きな声で挨拶」を頑張ることを話しました。1年生からは入学の緊張感が、2～6年生からは新たなやる気が伝わり、子供達一人一人から入学・進級した喜びと緊張が伝わってくる1日でした。新たな出会い、新たなスタート、子供達には今日感じた新鮮な気持ちを忘れることなく、この一年を元気に過ごしてほしいと思います。

また、今回の人事異動でも多くの教職員の異動がありました。教職員も子供達と同じで、新たなメンバーで三ツ城小教育を創造していくことへの喜びと緊張感にあふれており、一人一人のやる気が伝わってきます。「伝統や基本を大切にしつつ、未来を切り開いていく児童を育てる」ために、教職員も「凡事徹底・率先垂範・感謝」を意識して教育活動に取り組んでまいります。

本校は、本年度からコミュニティースクールとしてスタートします。地域とのつながりをより強固なものとして、保護者の皆様をはじめ地域の皆様のご支援をいただきながら、教育活動のより一層の充実を目指してまいります。昨年度から取り組んでいる「三ツ城の文化を創造し伝統を継承していくことで 三ツ城っ子らしさ 三ツ城っ子の誇り を育む【三ツ城の風プロジェクト（仮）】」も進めてまいります。

今年度も学校行事をはじめ様々な教育活動を通じて、子供達の「夢と志」を育み、「よりよく生きようとする」子供達を育てていくよう精一杯努力してまいりますので、保護者の皆様や地域の皆様をはじめ多くの皆様のご理解と温かなご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

学校長 向井 秀則